

恵南豪雨災害から10年 シンポジウム

～洪水の教訓を次世代に伝える～

今年は、県内に大きな被害をもたらした平成12年9月12日の恵南豪雨災害から10年目の節目の年であります。恵南豪雨災害の記憶を風化させることなく風水害の恐ろしさや災害への備えの大切さなどを若い世代に伝えるために、「恵南豪雨災害から10年シンポジウム～洪水の教訓を次世代に伝える～」を下記の通り開催致します。多くの皆様方のご参加をお待ち致しております。

平成22年

9月12日 日 14:00～16:30
恵那市上矢作公民館



内容

1. 恵南豪雨災害から10年シンポジウム～洪水の教訓を次世代に伝える～

挨拶 恵那市長 **可知 義明氏**

[第1部]

基調講演 岐阜大学教授 流域圏科学技術研究センター長 **藤田 裕一郎氏**

「災害に備える心がまえ」

基調講演 特定非営利活動法人 レスキューストックヤード常務理事 **浦野 愛氏**

「災害から1人ひとりの命と暮らしを守るためにできることから始めよう」

[第2部] パネルディスカッション.....

「恵南豪雨災害の教訓と課題、そして今」

コーディネーター **藤田 裕一郎氏** 岐阜大学教授 流域圏科学技術研究センター長

パネリスト **小林 尚明氏** 恵那市消防団 上矢作分団分団長

パネリスト **松岡 昭雄氏** 災害体験語り部

パネリスト **浦野 愛氏** 特定非営利活動法人 レスキューストックヤード常務理事

2. 防災体験コーナー

- ・水防工法及び水防体験
- ・重機試乗体験
- ・災害対策車試乗体験
- ・地震体験車試乗体験
- ・降雨体験
- ・パネル展示
- ・恵南豪雨災害映像上映
- ・防災非常食及びトン汁《無料》

定員

250名

[主催] 恵那市
[共催] 国土交通省 矢作ダム管理所、岐阜県
[協賛] (社)恵那建設業協会、(社)中部建設協会
[後援] (社)土木学会中部支部
[問合せ] 恵那市防災情報課 TEL.0573-26-2111

自助実践 200万人運動の一環として開催します

1. 恵南豪雨災害から10年シンポジウム～洪水の教訓を次世代に伝える～

第1部／基調講演

災害に備える心がまえ



岐阜大学教授
流域圏科学技術研究センター長

藤田 裕一郎氏

災害から1人ひとりの命と暮らしを守るためにできることから始めよう



特定非営利活動法人
レスキューストックヤード常務理事

浦野 愛氏

第2部／パネルディスカッション

恵南豪雨災害の教訓と課題、そして今

●コーディネーター

岐阜大学教授
流域圏科学技術研究センター長

藤田 裕一郎氏

●パネリスト

特定非営利活動法人
レスキューストックヤード常務理事

浦野 愛氏



●パネリスト

恵那市消防団
上矢作分団分団長

小林 尚明氏



●パネリスト

災害体験語り部

松岡 昭雄氏

2. タイムスケジュール

行事名	場 所	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	16:30
シンポジウム	上矢作公民館				14:00			16:30
水防工法及び水防体験	同 構内	11:00		14:00				
重機試乗体験	同 構内	11:00		14:00				
災害対策車試乗体験	同 構内	11:00		14:00				
地震体験車試乗体験	同 構内	11:00		14:00				
降雨体験	同 構内	11:00		14:00				
パネル展示	同 構内	11:00		14:00				
恵南豪雨災害映像上映	上矢作公民館	11:00		14:00				
防災非常食及びトン汁	同 構内	11:00	13:00					



水防工法及び水防体験



重機試乗体験



災害対策車試乗体験



地震体験車試乗体験



降雨体験